

2001年 11月号 (第2号)

# 鎌倉マイホーム学院 通信



==== 11月号・INDEX =====

- ・日向社長より (深秋編)
- ・暮らしと風水
- ・知っ得マメ情報
- ・おすすめのお店
- ・鎌倉マイホーム学院・開講

## 日向社長より ~深秋・ある一日編



生まれも育ちも鎌倉です

皆さん今日は。すっかり秋も深まって参りましたが、如何お過ごしですか？  
いま、アフガニスタンで繰り広げられている戦争が、世界経済に、負の連鎖を引き起こそうとしています。

私たち、庶民はどうしたら良いのか戸惑って居ります…。  
先日、大船の仲通りで、余りにも美味しそうな“さんま”が並んでいたのでも思わず買ってしまいました。その後、魚焼き器の無いのに気がつき、日進電気へ飛び込みました。

食べ物美味しい季節です。食べ過ぎ飲みすぎに注意しましょう。



## 知っ得マメ情報 (パート2)

### 木材の王様…東濃檜

檜は、風格・材質ともに優れたものとして、世界的に有名。そのなかでも、「最高級の檜」と言われ古くから神社や仏閣で使用されているのが「東濃檜」なのです。

鎌倉市・大船編

## おすすめのお店

湘南厨房 BonneAppetit (ボナペティ)

TEL 0467(46)5010

住所 鎌倉市大船3-6-27

A君:「社長！おいしいお店

を見つけましたよ！

シェフのオリジナル

肉と魚料理

美味しいんです！

店内もお洒落ですし

ぜひ一度、行ってみ

てください！」

# 暮らしと風水

## “神棚をまつる”

昔は、どこの家でも神棚と仏壇は、おまつりしてありました。最近では、仏壇はあっても神棚は無い家が多くなっています。日本人は、昔から神様と一緒に暮らし、来ました玄関には門守りのお神札、廁(お手洗い)には廁神さま、竈には荒神さま、と家の中の生活に欠かす事の出来ない色々な所に、様々な神さまをおまつりしてきました。

正式には、家の中の明るい場所で南向きか、東向きにまつります。二階建ての場合、神棚の上を歩くような所は、神棚の天井に『空』と書いた紙を貼っておくと良いでしょう。お札は宮形の中に納めます。一社造りの場合は一番手前に伊勢の新宮のお神札、次に氏神様のお神札、そのつぎから崇敬する神社のお神札を納めるように順番があります。

しかし何より大事なものは、日々、神様と御先祖様に向き合う事、その気持ちなのではないでしょうか。

# 「理想の家に住みたい！！」をプロと一緒に考える 鎌倉マイホーム学院 開講しました！！

## “入学式” 10月24日(水)13時～in 鎌倉商工会議所

「出来ることなら、自分の思い描いた理想の家を建てたい！」家について、基礎から学んで、理想の住まいを自分の手で！そんな方々のための教室『鎌倉マイホーム学院』がついに開講。

去る10月24日に“入学式”が行われ、12名が入学しました。このスクールの学院長には、著名な住宅評論家の松岡仁先生をお招きしています。

入学式のあと、『理想の住まいづくりを考える』をテーマに、第一回目の授業は行われました。松岡先生のお話を熱心に聞く受講生達…。そのあとの茶話会では、それぞれの家への思いなどを話しあい、皆さん初対面とは思えぬほど大いに盛り上がりました。

家を新築するにしても、立て替え・改装するにしても、「こんな家にしたい！」という意思をもつことです。さらに、住宅に関する基礎知識を持って頂けたら、きっとお役に立つと思います。今後の「鎌倉マイホーム学院」の授業カリキュラムは以下の通り。第2期生の募集などについては、お問合せを。



最初は緊張気味の受講生たち。でも時間が過ぎるにつれて、和気あいあい

第3日 11/7(水) 「台所の設計とシステムキッチン」  
「パウダールームとお風呂の設計」  
「快適なトイレを考える」



第4日 11/14(水) 「我が家のインテリアについて」(内装材・カーテンのコーディネート)

第5日 11/21(水) 「太陽熱利用で24時間床暖房と給油」(ハイブリットソーラーシステム)

第6日 11/28(水) 「建築家から皆さんへアドバイス」(プランニング例と大切なポイント)

第7日 12/5(水) 「マイホームの上手な資金作り」  
「信頼できる建築会社の選び方」

★途中で【課外授業】や学院長の無料相談会も予定

★最後に【修学旅行】も計画しておりますので

お楽しみに♪

お問合せ 日向建設

0120  
(87)5454

## 編集後記

11月号いかがでしたか？ 今月は「鎌倉マイホーム学院」が開講し、日向建設社員一同も張りきっています。今後のカリキュラムでは、インテリアや床暖房のお話などを各専門家の方々から伺える内容で、さらに楽しい講義になることでしょうか！皆様のホームアドバイザ〖『日向建設』まで、お問合せはお気軽どうぞ。次号をお楽しみに！